



直球★

騙りのテクニク

RYOKO

物心ついた頃には
家族って奴は崩壊してた

よくある話さ

両親がお互い不倫して、
邪魔な俺は適当な親戚に
押し付けて蒸発しやがったんだ

…その癖、全員
『俺は必要だ』って
笑うんだ

吐き気がするだろ？

その親戚って奴も
俺が邪魔だったん
だらうな

盥回しにされた
回数なんざ
数える気も失せた



何泣いてん
だよっ

おっ、おい



……
……
神谷さん

かし、



……むっ
昔の話だ！

お前が泣く
必要はねえっ

やべえっ
同情を煽ってみたが
泣かせるつもりは……っ！



僕は
貴方を信じます

誰が貴方を
疑っても

僕は、貴方の言葉を
信じます



.....

……、クツツ



………
俺と一緒に来い

俺なら、お前の能力を
もっと活かしてやるれる

………



落ち着け、俺！
これはチャンスだ

こいつを墜とせば、
店の実権は手に入れたも同然……っ



本書の無断転載・複製等は、著作権法禁止されております。

サイバー
Zuiver
comic